2018 年 2 月 26 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(東証 JASDAQ スタンダード:8739)

「未来創生ファンド」、国内最大タクシー配車アプリ「全国タクシー」運営の「JapanTaxi」へ2度目の投資決定

－更なるアプリ機能改善やプラットフォーム強化－

当社は、2015 年 11 月に設立した「未来創生ファンド」（以下「本ファンド」という）が、国内タクシー会社最大手、日本交通のグループ会社で、日本最大の利用者数・加盟台数のタクシー配車アプリ「全国タクシー」を開発・運営する JapanTaxi 株式会社（以下「JapanTaxi」という）に対する 10.5 億円の投資を決定したことを、お知らせします。

本ファンドの JapanTaxi への出資は、2017 年 6 月以来 2 度目です。JapanTaxi は「全国タクシー」の開発、改善に取り組み、現在、「全国タクシー」は 400 万ダウンロードを突破し、加盟台数は全国のタクシー車両の約 4 分の 1 となる約 6 万台と、タクシー配車アプリ国内最大手としての地位を向上させています。

今回の資金調達で JapanTaxi は、更なるアプリ機能改善、アプリを使用しての顧客の乗車体験の拡充やタクシー事業者のデジタライゼーションの促進のためにソフト・ハード両面から統合的に構築しているプラットフォームを強化します。

■投資先企業の概要

JapanTaxi（本社：東京都千代田区）は、売上日本一のタクシー会社・日本交通株式会社を母体とし、モビリティ分野のソフトウェア・ハードウェア開発を行う IT ベンチャー企業です。「移動で人を幸せに」をテーマに、日本最大のタクシーアプリ「全国タクシー」、タクシー車内サイネージ広告「TOKYO PRIME」、多言語対応・決済機付きタブレットなど、新しい公共交通のインフラを創っていきます。（https://japantaxi.co.jp/）

■「未来創生ファンド」の概要

本ファンドはスパークス・グループ株式会社を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を加えた3社による総額約135億円の出資により、2015年11月より運用を開始しました。2017年12月末時点では、上記3社を加えた計20社からの出資を受けています。「知能化技術」「ロボティクス」「水素社会実現に資する技術」を中核技術と位置づけ、それらの分野の革新技術を持つ企業、またはプロジェクトを対象に投資を行います。なお、2017年12月末時点での運用額は、367億円。投資先は米国、英国、イスラエル、そして日本の約40社です。（https://mirai.sparx.co.jp/）

■本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101